

「進めよう！おもてなし公衆トイレ」整備方針を策定しました！

区は、「綺麗で快適。安全・安心で持続可能なまち」の実現に向け、区内31箇所の公衆トイレを誰もが安心して気持ちよく利用できる空間へ整備するため、「進めよう！おもてなし公衆トイレ」整備方針を策定しました。区内の公衆トイレを、象徴性や独創性のあるデザインと清潔な利用環境とするための新たな機能を備えた、次世代の公衆トイレとすることを目指し、「人の集まる“みなと”としてのトイレ」へと整備します。

「進めよう！おもてなし公衆トイレ」整備方針の概要



区民、在勤者をはじめ、国内外から港区を訪れるすべての方々に向けて安心して気持ちよく利用できる公衆トイレを「おもてなし」の気持ちをもって提供し、人の集まる“みなと”としての新たな公衆トイレを目指します。

整備方針

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ① 「個室」のトイレを基本として整備 | ⑤ 安心を感じられる、明るい公衆トイレを実現 |
| ② 「非接触化」により感染症対策を徹底 | ⑥ だれもが分かりやすい情報表示 |
| ③ サステナブルな公衆トイレを整備 | ⑦ 断水時・停電時の防災機能を導入 |
| ④ 公衆トイレの利用シーンを広げる機能を導入 | ⑧ IoTを維持管理に活用 |

新芝橋際公衆便所建て替えイメージ(案)



運河沿いをジョギングした後に顔を洗う

赤ちゃんとおやつ休憩

急ぎのメールを打つ

隣のカフェで買ったコーヒーを飲む

令和6年度「進めよう！おもてなし公衆トイレ」整備方針に基づく新たな公衆トイレとして、新芝橋際公衆便所を建て替えます。

新芝橋際公衆便所基本情報

場所 : 港区芝浦三丁目5番40号先
 面積 : 14.41 m²
 経過年数 : 35年

公衆トイレの愛称



30年以上前に、「トイレ」の隠語として区で用いられていた「おてこ(OTECO)」を港区の新たな公衆トイレの愛称として掲げます。